The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪大学 日本学報　第35号　表紙／目次
Author(s)	
Citation	日本学報. 2016, 35
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/55498
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

ISSN 0286－4207

大阪大学

日本学報

35 March, 2016

【特集：弔いと想起・語り】
折口信夫の〝聖戦〟と弔いの形をめぐって …… 川村邦光（ 1 ）
鎮魂の花火の民俗学 …… 丸山泰明（ 25 ）
戦争の記憶と語りの共同性――「経験した主体」と「想起する主体」―― …… 村山絵美（ 47 ）
〈孤人〉社会を開く――弔いを問う前に、「無縁社会」や「自殺社会」を超えて――
…… 兵頭晶子（ 63 ）
弔い論をひらく …… 語り手：川村邦光／聞き手：永岡崇、北村毅、ファクンド・ガラシーノ（ 87 ）

【論説】
日本人女性の朝鮮引揚と「内鮮結婚」 …… 宇都宮めぐみ（ 111 ）
ラテンアメリカから帝国を宣伝する
――ひとりのアルゼンチン日本移民が語る西洋・オリエント・新世界
…… ファクンド・ガラシーノ（ 129 ）

【研究ノート】
明治期地方婦人会機関誌にみる社会活動――浪華婦人会編『婦人世界』（1901～1907）をめぐって――
…… 楫野政子（ 153 ）
和辻哲郎の文化史研究における〈他者〉の現れについての考察――〈異なるもの〉をめぐって――
…… 弓谷葵（ 165 ）
儀礼的空間における沖縄アイデンティティ継承のこころみ
――大正沖縄県人会の「敬老会」を事例に――
…… 猪岡叶英（ 177 ）
帝国日本の従軍僧研究に向けて――日露戦争第9師団従軍布教使佐藤巌英の生涯と著作――
…… 稲田光太郎（ 189 ）
「笑い」と反骨――『大阪球陽新報』にみる石川正通の「沖縄コンプレックス」――
…… 仲村紗希（ 201 ）

【卒業論文】
“本場”と“地元”の狭間で――2000年以降の日本におけるジャマイカ音楽文化――
…… 池田太陽（ 211 ）
母子生活支援施設の歴史と現状――住居対策から緊急保護・自立支援へ――
…… 木谷恵里加（ 237 ）

【書評】
書評：名ざしと名づけのあわいで――あらたな関係性を紡ぐ場所としての言葉
（茶園敏美『パンパンとは誰なのか――キャッチという占領期の性暴力とGIとの親密性』）
…… 日高由貴（ 267 ）
書評：平野敬和『丸山眞男と橋川文三：戦後思想への問い』 …… 盛田良治（ 275 ）
書評：永岡崇『新宗教と総力戦――教祖以後を生きる』 …… 五十嵐惠邦（ 281 ）

【対話と方法】
Australia-Japan Graduate Conference 2015に参加して …… 鹿野由行、中山良子（ 287 ）

大阪大学大学院文学研究科日本学研究室